

999分類不能を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	1	16 ～ 17	工場内ラインで、コンベア間の製品の橋渡しをしていた際、1階から2階へ送るため、乾燥機の左右にあるはしごを他の従業員と被災者がそれぞれ登って作業をした。作業を終えてはしごを下りる際に仰向けに落下し、頭蓋骨を折り、急性硬膜外血腫を起こした。	50	3	10209	30～ 49
2	2019	1	14 ～ 15	湿式剥離作業が終了し、保護手袋を外したところ指先にしわができており、その後、腫れと痛みがあり、両手指に化学熱傷を負った。	39	90	30309	1～9
3	2019	1	5 ～ 6	夜勤作業終了後、作業棟とは別の建屋にいる作業者に挨拶に行ったが、その後挨拶に訪れた建屋内の階段下で倒れているのが発見された。病院に搬送後、外傷性クモ膜下出血による死亡が確認された。	64	99	10806	300 ～ 499
4	2019	1	8 ～ 9	利用者をベッドから車椅子に移乗しようとして体を持ち上げた際、踏ん張ったため左足ふくらはぎに激痛が走り挫傷を負った。	47	19	170101	300 ～ 499
5	2019	1	18 ～ 19	利用者の居室にて就寝介助のため利用者を車椅子からベッドへ移乗させる際に、腰に強い痛みを感じ、椎間板ヘルニア、坐骨神経痛となった。	27	19	130201	50～ 99
6	2019	1	2 ～ 3	現場に戻ろうとして2階まで階段を下り、角を曲がった際に歩いてきた従業員とぶつかり転倒し右手親指を負傷した。	50	3	10109	100 ～ 299
			14	外部セミナー（屋内）参加受講中、頭痛があり、席を立ちセミ				300

7	2019	1	15	ナ一室を離れて外に出ようとしたときに、顔面のしびれや手足のしびれを自覚、そのまま意識を失い倒れる。脳幹出血であった。	59	99	10801	～	499
8	2019	1	16 17	施設内にて車椅子の利用者の姿勢が悪かったため直そうと介助した際、以前痛めていた右肩に痛みが出て、右肩の腱を再断裂した。	55	99	130201	50～	99
9	2019	1	14 15	グループホーム内リビングにて、利用者の右隣に座り、食事（おやつ）支援の見守り中、興奮した利用者におやつを入れた陶器（直径10cm）で右手甲を叩かれ負傷した。	34	99	130201	10～	29
10	2019	2	17 18	病棟の脱衣所で看護師が倒れているところを発見された。何時頃どうして倒れたかは本人も覚えておらず不明。後頭部に2cm程の切創を負っていた。	61	99	130101	100	～ 299
11	2019	2	17 18	知的障害の利用者宅にて、サービス提供中（重度訪問介護）に、利用者が布団に寝転がった状態で、急に暴れ出し、物を掴んで投げ出したため、利用者の母とともに押さえようとした。その際、被災者が利用者の右腕を押さえこもうとしたときに利用者が左手で胸ぐらを掴み、激しく揺さぶってきた。その際に、左脇腹を強打、左第7肋骨を折った。	67	90	130201	30～	49
12	2019	2	11 12	トラックに乗り缶回収をしている際、急に左胸辺りが痛くなり息苦くなった。	30	99	150102	10～	29
13	2019	2	13 14	平成30年8月1日より派遣社員として就業開始し、平成31年2月体調不良を理由に計10日程度休み、その後派遣会社より虚血性大腸炎の診断で約2週間休むとの報告を受けた。被災者は今回の傷病は業務に起因するとし労災申請をしているが、派遣先は業務と傷病の因果関係を示す事象は確認できていない。	59	99	90101	50～	99
14	2019	3	14 15	人力車で顧客を案内中に足底部に痛みが発生し、足底筋膜炎となった。	28	90	40209	1～9	

15	2019	3	9 ～ 10	工事現場前路上にて、片側交互通行のため車両誘導中、急に意識が混濁し転倒した。その際、頭部の右被殻出血を負った。	59	99	170201	10～ 29
16	2019	3	22 ～ 23	職場の人から執ようなメールやプレゼント、飲みの誘いが続き、不安障害を負った。	45	99	130201	1～9
17	2019	3	14 ～ 15	エレベーターホールに向かう下り階段の途中で意識を失い、ブルガタ症候群を発症した。	40	99	170209	1000 ～ 9999
18	2019	3	10 ～ 11	研修所にて安全研修を実施中、途中退席した被災者がうつ伏せで倒れているところを発見され、急性心筋梗塞のため亡くなった。	55	90	40202	100 ～ 299
19	2019	3	20 ～ 21	レジ内で作業中、身体の力が抜けてうつぶせに倒れた際、周辺の陳列棚にぶつかり左大腿骨にヒビが入った。	55	2	80209	1～9
20	2019	4	18 ～ 19	退社するときに従業員出入口で靴を履き替え、下駄箱に片付けようと下を向いて屈んでいたところ、出入口のドアが急に開いたことに驚き、避けようと体を起こしたとき、バランスを崩し倒れた。その際、頭部を打撲し損傷を負った。	71	2	130201	30～ 49
21	2019	4	4 ～ 5	乗務中、酔った乗客とトラブルになり、乗客が助手席のドアを開けて右足で左頬から胸にかけて蹴り飛ばしたため負傷した。	53	99	170209	100 ～ 299
22	2019	4	10 ～ 11	朝の開店準備を終えて前出しを行っていた際、頭がボーっとして倒れ、右半身、特に腰部を打撲した。	56	99	80209	10～ 29
23	2019	4	～ 15	倉庫内でケース出荷のピッキング中に重い荷物を持ち上げる際、胸に荷物が当たり、毎日の出荷作業で、胸の痛みが重なり息がし	19	99	40301	1～9

			16	にくい状態になり、肋軟骨炎になった。				
24	2019	5	9 ～ 10	事務所1階ロビーの清掃中、意識がなくなり後方へ転倒して頭部を打ち、左後頭部に裂傷を負った。	63	99	170209	50～ 99
25	2019	5	14 ～ 15	積み込み作業中、荷台の上で倒れ意識を失い死亡した。	55	99	40301	10～ 29
26	2019	5	14 ～ 15	ゴルフ場コース内で研修中、腰痛を発症した。	18	90	140301	100 ～ 299
27	2019	5	5 ～ 6	施設内洗面所前で入居者が顔を拭いていると頭を拭き始めたため、声を掛け、手で止めようとしたところ怒り出し、被災者に殴りかかろうとした。入居者を止めた際に右肩を脱臼した。	26	19	130201	50～ 99
28	2019	5	13 ～ 14	店舗内カウンター業務中、クレームを言う客が再び来店した際に過呼吸を起こした。その後、1人でカウンター業務に就けなくなり、適応障害を発症した。	29	90	140302	10～ 29
29	2019	5	14 ～ 15	施設利用者健診のため訪れた診療所で、検査を終えた利用者にTシャツを手渡し、検査がうまくできたことを褒めていたときに、重度の知的障害で善悪の判断がつかない利用者による他害行為によって、右手人差し指第1関節をかみ切られ切断した。	58	90	130201	10～ 29
30	2019	5	16 ～ 17	店頭にてお客様へ商品を紹介中に意識を失い、後方に転倒し、後頭部を強打し外傷性くも膜下出血を負った。	51	99	80109	30～ 49
31	2019	5	18 ～ 19	店舗調理コーナーで同僚に業務終了報告をしていた際、業務上での意見の食い違いがあり、話が中断、帰ろうとしたところ、まだ話が終わっていないと被災者の腕を取って引きとめようとしたところ、腕を引く行為が負傷につながり、頸椎捻挫、右肩関節腱板	25	99	80209	100 ～ 299

				捻挫した。				
32	2019	5	21 ～ 22	列車が駅に到着後、被災者である車掌が折り返し作業をしているとき、加害者に携帯電話で動画撮影をされたため声を掛けたところ逃げたため追いかけた。そのとき、改札口で制止したが振りほどかれて転倒し、左掌に擦り傷、左足の付け根に損傷を負った。	38	2	40101	100 ～ 299
33	2019	6	11 ～ 12	会社資材置き場で資材の片付け中に、4tアームロール車を使って8?コンテナを移動させていたとき、右肩甲骨を折った。なお、持病の一過性健忘があり、災害発生状況は不明である。	62	99	30106	1～9
34	2019	6	16 ～ 17	キャストで荷物を押し運ぶ際に腹筋、脇腹に過度な力が入り痛みを感じ、肋骨骨折と診断された。	57	99	110101	300 ～ 499
35	2019	6	0 ～ 1	日報業務、入院業務、外来業務、スタッフ対応、上司不在時の対応、支援者の対応等を行うなど次から次へ業務に追われる中、人員不足も発生するなど、過労とストレスで体調不良（抑うつ状態）となった。	54	99	170209	100 ～ 299
36	2019	6	2 ～ 3	温泉の洗い場を高圧洗浄中、露天風呂への通り口のところで、座って動けなくなっているところを同僚に発見され、急性心筋梗塞と診断された。	63	90	140309	50～ 99
37	2019	6	8 ～ 9	老人ホーム3F食堂で大声を出している入居者のところへ行くと、いきなり顔を叩かれ、その後も大声を出しているため居室へ誘導、居室に戻った直後に、今度は素手、500mlのペットボトル、靴ベラで何度も殴られ、顔は赤く腫れ、左肩関節、左手部、左肩甲骨の打撲、骨折を負った。	49	99	170101	100 ～ 299
38	2019	6	14 ～ 15	野球の試合中、投手としてプレーしていたところ、ある1球を投げた際に右肘に激痛が走りその後投球不可となり、右肘頭を骨折した。	23	99	90103	1000 ～ 9999
			18	構内作業現場にて台車を押して荷物を運ぶため歩き回っていて、				

39	2019	6	～ 19	現場で借りた安全靴を履いていたが、自分の靴のサイズより大きい物を履いていたため、靴擦れをし、左足踵に蜂窩織炎を負った。	32	99	170101	50～ 99
40	2019	6	～ 10	施設内デイケアフロアにて朝礼中、意識消失し、前方に倒れ、顔面および腹部を床に強く打ち付け、顔面打撲および歯の破折、切迫早産した。	42	99	130109	50～ 99
41	2019	6	～ 15	配水小管布設替工事現場にて、交差点が絡む片側交互通行警備を行っていたとき、体調不良となり意識が朦朧として後方へ倒れた。その際、ヘルメットは被っていたが、ヘルメットのプラスチック部分で頭部を切った。	73	99	170201	100 ～ 299
42	2019	6	～ 1	コンビニの勤務にて、人員不足による不規則な勤務時間形態及び規定通りの休暇が取得不可能だった。過重労働となり勤務継続が不可能となった。その際めまいが生じ、良性発作性頭位めまい症を生じた。	37	99	80209	10～ 29
43	2019	7	～ 12	施設内にて、オムツ交換の移乗介助した際、腰に負担が掛かり、腰椎を捻挫した。	36	19	130201	100 ～ 299
44	2019	7	～ 20	トラック運転中に、めまいと吐き気がして、サービスエリアに停止したが、治まらずに入院し、前庭神経炎と診断された。	45	99	40301	100 ～ 299
45	2019	7	～ 14	洗煙装置室で足場解体作業中、急性心筋梗塞で急に倒れ死亡した。	58	99	30201	1～9
46	2019	7	～ 20	入居者の手が当たり、自身で舌を噛んでしまい咬傷（こうしょう）を負った。	36	99	130201	100 ～ 299
				2階入居者居室内でトイレ介助後、車椅子移乗を行い、ベッド前に				

47	2019	7	13 ～ 14	行き、ベッドへ臥床を行うため、車椅子左側よりフットペダルを上げようとした際、自身の体を左側に下げたとき、左股関節より「ペキッ」と音がすると同時に激痛が左足先まで走り、左股関節捻挫を負った。	51	19	130201	1～9
48	2019	7	7 ～ 8	自販機へ商品を補充する際に、商品の入った段ボールを持ったまま、上半身をひねった体勢で作業を行おうとしたところ、腰に激痛が走り歩行困難な状態になり、ぎっくり腰になった。	22	11	80109	10～ 29
49	2019	7	11 ～ 12	ベッドメイク時、無理な体勢でシーツを引いたり、重いマットレスを上げたり、バスタブの底を清掃したり、脇腹を押し付けるような姿勢で仕事をしていた。そのことにより、徐々に痛みが出てきて、肋骨不全骨折と診断された。	44	19	150101	500 ～ 999
50	2019	7	13 ～ 14	菓子製造現場にて作業後の片付けの際、ボウルに入っていたボイラーから出る熱湯が右足首の甲にかかったため火傷を負った。	66	11	10104	1～9
51	2019	7	11 ～ 12	社内柔道大会における試合中に、対戦相手に技をかけようとしたところ、相手の抵抗により左膝に過度の負荷が掛かり、左膝部を負傷した。	23	99	170201	100 ～ 299
52	2019	7	8 ～ 9	施設内にて、障害者支援員として作業支援を始めるため、知的障害者の利用者と話し合っていた。その際、突然利用者が顔面左部を殴打してきたため骨折し、左目を負傷した。利用者に対して損害倍書を請求しない。	58	99	130301	30～ 49
53	2019	7	14 ～ 15	事業所内ホールにて、座っていたところへ後ろから利用者が両肩に手を置き全体重をかけ乗ってきた。その際、首・左腕を負傷した。	42	19	130201	1～9
54	2019	8	14 ～ 15	天気の良い暑い日（気温33.6℃）に、屋内バーベキュー場で引率していた児童たちとバーベキューをしていた。ガスコンロで肉や野菜を焼いていたときに気分が悪くなって動けなくなり、脱水症状と心筋梗塞を起こした。	66	99	130201	1000 ～ 9999

55	2019	8	22 ～ 23	施設内にて、原料処理作業で機械の洗浄作業中、ステップを上り上段作業ステップで作業した際、膝から崩れ落ち、背中から床面に落下した。その際、後頭部を打撲、擦過傷を負った。	53	99	10101	500 ～ 999
56	2019	8	7 ～ 8	馬場コース内にて、馬の騎乗調教中、馬がつまずきバランスを崩し、手綱を下方向に強く引っ張られ、腰の挫傷を負った。	44	19	70101	10～ 29
57	2019	8	8 ～ 9	ガソリンスタンド敷地内で待機中、急に崩れるように倒れた。	41	99	80204	1～9
58	2019	8	14 ～ 15	警備作業で休憩時間中、脳梗塞を発症した。	70	90	170201	30～ 49
59	2019	8	7 ～ 8	具合が悪く休憩室で休憩していた後、意識、呼吸がなく心肺停止状態となった。	47	99	130201	50～ 99
60	2019	8	7 ～ 8	居室で利用者をリクライニング車椅子からベッドへ2人で移乗介助しているときに、上半身部分を抱えて移動したところ、腰に痛みがあり、腰部筋膜炎と診断された。	59	19	130201	50～ 99
61	2019	8	10 ～ 11	研修所体育館にて防護術試合稽古中に右足のアキレス腱を断裂した。	41	99	170201	500 ～ 999
62	2019	8	8 ～ 9	真珠工場で貝の掃除作業に入る前、ポンプのプラグをコンセントに差し込んで振り返ったとき、目の前にくもの巣があり、とっさに避けたところ尻もちをつき、左手首を骨折した。	63	2	70209	1～9
63	2019	8	20 ～ 21	他人の靴を履いている患者を椅子に座らせて、本人の靴に履き替えさせようとしていた。このとき、患者が蹴りだした足が右手に当たり、右拇指中手骨剥離骨折と診断された。	62	99	130101	100 ～ 299



64	2019	8	0 ～ 1	建設関係業務にて、アスベストが肺に付着し、中皮腫となった。	59	90	30209	10～ 29
65	2019	9	7 ～ 8	大型定置網漁場付近で、漁船に乗船し無動力漁船を曳行していて、ビットに曳行ロープを掛けて曳行中、うねりを受けた拍子に曳行ロープにはねられ右第1中手骨と両橈骨遠位端を折った。	60	6	70201	10～ 29
66	2019	9	0 ～ 1	当社本社センター出口手前にトラックを止めて、意識のない状態で、運転席でぐったりしているのを、通りかかった当社の社員が見つけた。急性心不全により死亡した。	44	90	50101	300 ～ 499
67	2019	9	0 ～ 1	店舗内で片付けをしているときに、足下がふらつき、近くの壁に手をつきそのまま転倒し、左手を骨折した。	30	2	140309	1～9
68	2019	9	8 ～ 9	2018年11月5日から2019年10月24日まで、週5日5時間、看護助手のパートをしていた。2019年9月30日胸部出口症候群、手根管症候群の診断を受け両手を負傷した。労働と傷害の因果関係は不明である。	50	99	130101	100 ～ 299
69	2019	9	15 ～ 16	牛舎にて作業中、激しいのどの渴きを覚え、給水のため事務所に戻る階段を上り終えたところで、身動きができなくなった。体が震え意識が混濁し、脱水症状を起こした。	31	99	70101	1～9
70	2019	10	21 ～ 22	高齢者施設内で、寝たきりの入居者に職員2人でパジャマのズボンをはかせる際に、利用者に蹴られて腰部を負傷した。	41	99	130201	30～ 49
71	2019	10	16 ～ 17	リビングにて、椅子に座り洗濯物を畳んでおり、立ち上がり、再度座ろうとした際に児童が椅子を引いており、バランスを崩し仰向けに倒れた。その際、本棚の角で後頭部を強打し、頭部打撲、皮下血腫、頸部捻挫を負った。	71	2	130201	50～ 99
				工事予定の鉄塔の、下見のため同僚と2人で巡視路を車で移動中、				



80	2019	10	6 ～ 7	入居者のベッドから車椅子の移乗介助中、両脇下に手を入れるが、入居者はサイドレールから両手を離さず、入居者の体が胸の真ん中に強く当たり、胸部を負傷した。	46	6	130201	10～ 29
81	2019	11	17 ～ 18	駅の改札口で立哨中に、相手方と駅係員が言い争っているのを確認した。そのため、仲裁に入ったところ、相手方から投げ飛ばされて体を地面に打ち、肋骨を折り、頸椎を捻挫した。	69	99	170201	500 ～ 999
82	2019	11	16 ～ 17	業務対応中、くも膜下出血となった。	49	99	170209	10～ 29
83	2019	11	15 ～ 16	電気の配線工事中に後ろ向きに自動ドアに倒れ、首と頭に裂傷を負った。	54	99	140101	1～9
84	2019	11	17 ～ 18	利用者の車椅子のブレーキストッパーを正面から外そうと下を向いたところ、左顎を殴られて打撲を負った。	40	99	130201	30～ 49
85	2019	11	11 ～ 12	店舗にてチェックアウト業務を行っていたところ、突然、両腕が動かなくなった。長時間の前傾姿勢のため、両腕を痛めた。	20	90	80209	100 ～ 299
86	2019	11	9 ～ 10	店舗内で調理補佐として就業中、焼き場にて焼き作業をしていると右肩が痛み出した。なお、痛み出す2か月前から焼き仕事の量が増加していた。	40	19	170101	30～ 49
87	2019	12	10 ～ 11	子供園の1歳児クラスで、中腰でオムツを替えていたとき、急性腰痛症を発症した。	43	19	170101	100 ～ 299
88	2019	12	11 ～ 12	資材置き場で、足場資材の整理作業をしていたところ、鉄パイプを持って階段を上っていた別の作業員が誤って階段を踏み外し上から落ちてきた作業員の下敷きになり、左肩を負傷した。	24	99	30209	10～ 29

89	2019	12	10 ～ 11	施設内厨房にて、床の容器を取ろうと座った際、左足ふくらはぎを負傷した。	20	99	140101	50～ 99
90	2019	12	14 ～ 15	1階売場にて、フカヒレスープ購入客より緩衝材が欲しい申し出があり、断った際、スープ（縦25cm×横20cm×高さ25cm、1.5kg）を投げつけられ、右の鎖骨付近に当たり、右前胸部挫傷し、右鎖骨部打撲を負った。	45	4	80201	100 ～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。